

## 西宮市立中央病院だより

Vol.145

〒663-8014 西宮市林田町8番24号 ☎0798-64-1515(代表)・☎0798-64-1540(地域医療連携室) FAX0798-67-4811・FAX0798-67-4896(地域医療連携室)  
ホームページ <http://www.hospital-nishinomiya.jp/>

## 基本理念

市民に期待され、親しまれ、信頼される病院であるよう、

- 一、患者さま中心の心温かな病院をめざします。
- 二、医学の進歩に対応し、質の高い総合的な診療をめざします。
- 三、地域医療機関との連携、保健、福祉との協力のもとに市民の健康を守ります。
- 四、開かれた病院として、市民・医療関係者の生涯教育の充実に努めます。

## 泌尿器科のご案内

泌尿器科 部長 瀧内 秀和



日頃、地域の先生方には貴重な症例をご紹介頂き、誠にありがとうございます。

当科では、日常ナビゲーションガイド下の低侵襲手術を積極的に実践しております。

また、独自に開発した手術用器具を用いて、安全で確実な手術に取り組んでおります。

2年前より前立腺全摘術においてda Vinci手術用ロボットの保険適応が認められました。ロボット手術では、多自由度鉗子に関心が行きがちですが、重要なのは3次元視であると思います。当院では、平成21年に泌尿器科領域としては我が国ではじめて3次元内視鏡の臨床使用を開始いたしました。腹腔鏡前立腺全摘術では100例以上の患者さまに3次元内視鏡を使用し、安全で確実な手術を行って参りました。具体的には、この手術で精嚢を吊り上げる際に、外科ヘルニア手術用のメッシュを使用して当院で独自に作製した器具を用いて、前立腺を挙上することで前立腺と直腸との剥離を行い、直腸損傷などの合併症を起こすことなく安全な操作が可能となっております。さらに、経直腸超音波プローブを用いてリアルタイムに切除ラインを確認することで、直腸損傷を予防し、膀胱頸部の温存を図るとともに、前

2016年7月

西宮市立中央病院 診療科・診療担当医一覧表

※外来診療受付時間 月曜～金曜 午前8:30～11:00(初診・再診) 午後1:00～3:00(予約・専門外来)

☎ 663-8014 西宮市林田町8番24号 〇 各科責任者 0798-64-1515(代表) ( ) 内線番号

Table with columns for departments (内科, 外科, etc.) and days (月, 火, 水, 木, 金). It lists the attending physicians for each department on each day.

Table with columns for departments (内科, 外科, etc.) and days (月, 火, 水, 木, 金). It lists the attending physicians for each department on each day, including specific notes for certain services.

● 患者様のご紹介について 地域医療連携室(内線 186)

○地域医療連携室へ当院所定の「診療情報提供書」をFAXでご送付ください。予約日と時間を「受診予約票」にて、FAXで返信いたします。予約なしで御来院いただくよりも待ち時間が少なくなります。

(FAX) 0798-67-4896

受付時間 平日8:30～19:00 土曜9:00～12:00

但し、CT・MRI等の検査予約の受付は8:30～17:00となります。

○当院の医師に直接お電話くださるか、従来どおりの紹介状によっても診察いたします。その場合、午前11時までに1階正面玄関受付へ来ていただくよう患者様にご案内をさせていただきます。

○紹介状をお持ちの患者様も、事前に予約を入れていただきますと、待ち時間短縮につながりますので、ご協力をお願いいたします。

○当院の診療結果をFAX等でご報告いたします。

● 救急体制のご案内 ～平日の夜間及び土曜日もご紹介を承っております～

Table showing emergency services (小児科2次救急, 外科1次救急, etc.) and their availability on different days of the week.

※■(網掛け部)は、診療所のバックアップを目的として、当院が輪番枠とは別に独自に行っている2次救急です。

※□(網掛け部以外)は、輪番で行っている1次・2次救急です。 ※金曜日の内科・外科2次救急に関しては、月によって輪番を担当する週が変わる場合があります。

● 糖尿病教室のご案内

医師をはじめ医療関係者が説明を行います。予約や受講料は不要です。

<実施日時> ・奇数月：水曜日(月4回) ・偶数月：木曜日(月4回) 午後3時～午後4時30分頃

<実施場所> 3階 講義室

立腺に流入する血管群の正確な処理を実践しております。

また、本年4月より泌尿器科常勤医が1名増員され、現在3名体制で診療しております。

月曜日、火曜日、水曜日は外来2診体制で診療を行っており、新患や急患の受け入れも充実しつつあります。

どうぞ当院での診療体制や最新医療につきまして、先生方のご理解を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

## 関節鏡視下手術について



整形外科 部長 田邊 勝久

平素は貴重な症例を多数ご紹介いただき、誠にありがとうございます。

当院整形外科では、上肢疾患全般を専門分野としておりますが、関節鏡視下手術は必要不可欠な手術手技となっております。関節内病変の把握に優れ、かつ低侵襲の利点があります。古くから手根管開放術あるいはばね指に対する腱鞘切開術、手関節のTFCC損傷、肘関節の離断性骨軟骨炎、遊離体切除には、関節鏡視下手術が行われてきました。最近では、肩疾患（特に腱板修復やバンカート病変の修復）での使用が広がっています。新しいところでは、肘部管症候群、母指CM関節症、肩関節周囲骨折などにも用いられるようになってきました。

当院では、上肢全般に必要な応じて関節鏡を使用しております。例えば、手根管開放術では、1cm皮切の直視下操作とハイブリッドさせ、安全かつ低侵襲の手術をしております。手関節では、TFCC損傷

の縫合・デブリドマン、橈骨遠位端関節内骨折の整復を、肘関節については、関節内遊離体切除、変形性肘関節症に対する拘縮解離、離断性骨軟骨炎の搔爬等を、肩関節では腱板修復術を主な対象として行っております。

今後も、関節鏡視下手術の適用疾患は広がっていくことと思います。当院では、最新の関節鏡視下手術関連機器が導入される予定であり、さらに速く、正確で安全な手術ができると考えております。地域医療機関からの、ご支援・ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

